

こくさいじん に と べ い な そ う は く し
国際人・新渡戸稲造博士



新渡戸 稲造
(1862-1933)

新渡戸稲造は、いまの岩手県盛岡市でうまれたんだ。おじいさんの傳、お父さんの十次郎のえいきょうをうけて、じぶんも開拓を勉強しようと札幌農学校へ入学したんだよ。卒業したあとは外国でさらに勉強して、日本に帰ってからは先生としてたくさんの生徒を教えたんだ。1920年に、平和のための組織・国際連盟ができるのと、稲造は事務局次長になってはたらいたよ。



▲ 稲造がかいた本「武士道(ぶしどう)」



▲ 昭和59年(1984年)には五千円札にもなったよ

稲造は、ちがう文化の国どうしても、わかりあえどもとも平和にくらせるとかんがえて、本をかいたりいろんな活動をしていたんだよ。でもそのころ世界はどんどん戦争へむかっていたんだ。日本は世界が反対する中で中国に軍隊をすすめて、1933年2月に国際連盟をやめてしまったんだ。稲造はからだの具合がわるかったけど戦争をとめようと、同じ年の8月にカナダの太平洋問題会議にいて、平和をよびかけたんだ。そして病気でたおれて、平和をのぞみながらカナダでなくなったんだよ。

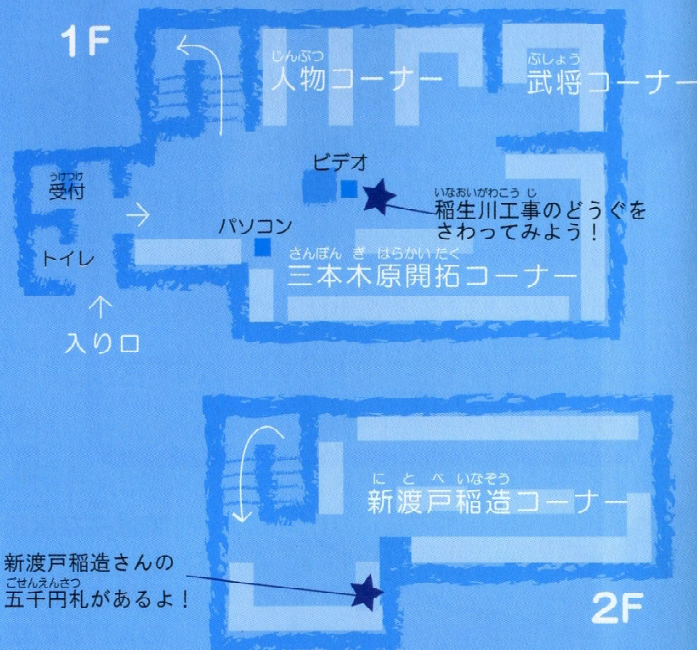
ニトちゃんクイズ!

稲造のゆうめいなことばに「〇〇の橋になりたい」というのがあるよ。なんの橋?
①日本海 ②太平洋 ③十和田湖

東西文化のかがり橋になりたいといういみだよ



きねん かん あん ない す
記念館案内図



新渡戸稲造さんの
ごせんえんさつ
五千円札があるよ!

- ビデオ・パソコンは自由につかえるよ。わからないときは、受付できてね。
- 記念館の外にも団体用のトイレがあるよ。

- 開館時間 ごぜん9時からごご4時まで
- 休みの日 ● 毎週 月曜日(月曜日が祝日のときは開館)
● 年末年始(12/29~1/3)
- 入館料金
 - おとな 210円(団体178円)
 - 小・中・高校生 52円(団体42円)
- ★ 十和田市民は無料です

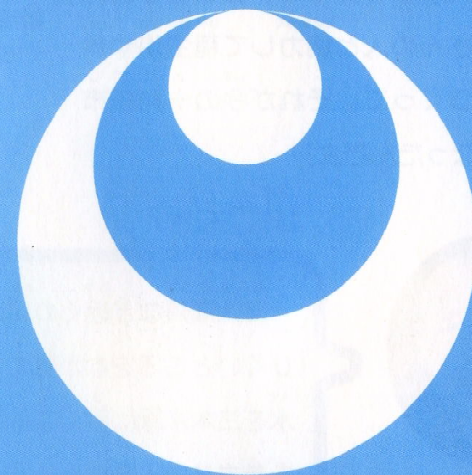


〒034-0031 青森県十和田市東三番町24-1

十和田市立 新渡戸記念館

TEL・FAX 0176(23)4430 Eメール nitobem@hi-net.ne.jp
ホームページ http://www.towada.or.jp/nitobe/

と わ だ し り つ
十和田市立
に と べ き ねん かん
新渡戸記念館



こんにちは! ぼく ニトちゃん!
にとべきねんかんにすんでる
“ようせい”だよ。
きみに、きねんかんのこと、
いろいろおしえてあげるね!



にとべきねんかん
新渡戸記念館
マスコットキャラクター
ニトちゃん